

各位

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社

## 2018年 1月度 売上速報

## ■ 百貨店事業

阪急阪神百貨店	売上高前年比(%)
阪急本店※1	107.4
阪神本店	98.6
支店計	96.0
全社計	102.2

※1 阪急うめだ本店 107.3%、阪急メンズ大阪 108.0%

既存店計※2	104.3
--------	-------

※2 堺 北花田阪急を除く既存店対比

○ 全店の概況 ※売上高が14ヶ月連続で前年実績を上回る。

- ・ 婦人ファッション中心に、クリアランスの集客力を活かし、フロアの売上が好調。重衣料や防寒アイテム中心の動きがいい。
- ・ 都心店を中心に、ご褒美需要なども活発化し、アクセサリーやジュエリー・時計など高額品の動きも目立つ。
- ・ 支店では、昨秋に改装した博多阪急(107%)が継続して高い伸び。
- ・ インバウンドは基調が変わらず、化粧品や高額なジュエリーや時計が活発な動き(約1.3倍)。

○ 阪急本店の概況 ※売上高が14ヶ月連続で前年実績を上回る。

- ・ 初売りは、2012年のグランドオープン以降、単日では最高の売上(約27億円)。クリアランスも広域からの集客につながる。中旬以降も、フロア商材を強化し、クリアランスとの相乗効果で好調な状況が続く。24日からのバレンタインも集客に寄与。
- ・ 高額品は、高級ブランド品(137%)、時計(199%)ともに好調継続。特に500万円以上のジュエリーの動きがいい。
- ・ 阪急メンズ大阪は、コート(110%)などの重衣料、Tシャツ(146%)などの軽衣料ともに好調な衣料品が売上を牽引。
- ・ インバウンドは、リピート客が増えた化粧品や、高額なジュエリー・時計が好調で、売上は約1.3倍(14ヶ月連続前年越え)。

## ※過去1年間の売上高推移

前年比(%)

	2016年度			2017年度									
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
阪急本店	104.1	106.6	103.1	105.4	108.4	108.3	108.0	110.0	114.4	110.1	112.6	106.5	107.4
阪神本店	95.4	97.2	97.6	96.5	101.6	96.2	95.7	99.8	106.1	100.2	100.6	100.4	98.6
支店計	100.3	99.0	99.5	101.6	102.8	104.0	103.4	94.9	97.3	95.3	100.5	98.4	96.0
全社計	101.6	102.5	101.1	102.9	105.4	105.1	104.7	103.1	107.4	103.6	106.9	103.0	102.2
既存店計								105.4	109.4	105.5	108.8	104.9	104.3

速報値

## ■ 食品事業

イズミヤ	売上高前年比(%)
全社計	90.7

阪急オアシス	売上高前年比(%)
全社計	101.3

★数値は速報値のため、確報値とは誤差が生じることがあります。

<本件に関するお問合せ先>  
 エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 広報室 TEL:06-6367-3181